

ピアノは歌う No.1 ピアノは語る



10/13 祭日

午後3時 | 開演

2025

HIRASAWA MAKI

平澤真希



© 山の上スタジオ

平澤真希プロフィール

長野県伊那北高校、東京音楽大学、ショパン音楽大学卒業。1993年豊島国際音楽祭グランプリ受賞の折、来日していたポーランドの名ピアニスト、レギナ・スメンジャンカ(ショパン音楽大学学長歴任)に才能を認められ、同大学に奨学金特待生として留学。在学中からポーランド各地でピアノソロ、ヴァイオリンやチェロ、オーケストラとの共演など演奏活動を行なう。日本、ポーランド、フランス、オランダ、ウクライナ、クウェート、フィリピン等世界各地で演奏活動を行い、魅力的かつ比類ない音楽的個性と独創性を持ったピアニストと評される。帰国後の「オマージュ・ア・ショパン」は「レコード芸術」において特選盤に選定。2019年より「自然と人との調和」を目指し「ネイチャーピアノ」活動を展開している。

LaLaLaのピアノ 東京と伊那と

茅ヶ崎に住む超君は、障害があったけどピアノが大好きで、毎日弾いていた。弾けなくなってしまって、彼のピアノは東北震災のあと一度宮城県石巻市の復興支援サロンで皆さんに弾いてもらった。でもそのサロンも閉鎖になって、震災の記憶を伝えてくれるピアノは東京のLaLaLaにやってきて、その役目を担っている。毎回プロジェクトに心を寄せてくれた音楽家にこのピアノを弾いて語ってもらっている。伊那のピアノは、支援活動に参加してくれているオペラシアター・こんにやく座歌役者斎藤ルツさんから贈られた。音楽が伝える力は大きい。全世界から届いたできることを「できるだけプロジェクト」のパッチワークの布は、2022年に2000枚石巻市へ寄贈した。現在は残りの約1000枚で大きな薔薇のモニュメントを作って石巻市へ届ける予定だ。LaLaLa INAのピアノもその意思を継いでくれる。伊那のピアノが届いた時、このピアノを最初に弾いてくれた平澤真希さん。このシリーズの第1回目の演奏をお楽しみに。

Artistic Studio LaLaLa 限定20名 一般¥3000 | 学生¥2000 *小学生以下無料(茶菓子付き)



MAT ART Moroccan 3

10/15~22 LaLaLa ~モロッコの風~

周辺の名画エッセイウィラで出会った3人のexhibition

陶芸家 | 猪瀬市子

和紙造形作家 | 加茂孝子

アートプロデューサー | しおみえりこ

*和紙で作られた衣装もお楽しみに!

13時~18時

*20minClose



お申し込み 2carnival@gmail.com / 090-2564-3198 しおみえりこ

会場 アーティスティックスタジオ LaLaLa INA

〒399-4431 長野県伊那市西暮近小出島区2932-3